

◎教育委員会所管

**問** スクール・サポート・スタッフ配置による効果は。

**答** 教員からは、授業の準備や教材研究、子どもと対面する時間が増えたなど、効果があったと聞いている。

今後、補助が拡大されることがあれば増員についても前向きに検討したい。

なお、町で雇用している2名とは別に、県の職員2名を学校補助員として配置している。

**問** 岡田中学校空調設備更新に関する工事概要は。

**答** 故障している職員室、校長室、保健室の空調設備（室内機9台と室外機2台）を更新する。

**意見** 設備の更新については早めに学校と連携して計画的に予算確保をすること。

**問** 歴史民俗資料室の整備概要は。また、維持管理は。

**答** 資料室は、文化センター3階にある外国語学習室を展示場所とし、第三研修室を展示資料の収蔵場所として考えている。完成後は一般公開する予定である。

普段の管理は指定管理者が行い、

来場者への説明は松前史談会の方にボランティアという形をお願いする。

また、埋蔵文化財のみではなく、「おたた」や「義農作兵衛」を紹介するコーナーも考えている。

◎保健福祉部所管

**問** 産後ケア事業費の大幅増額の内訳は。

**答** 令和3年度の新規事業であり利用見込み予算を計上したが、実際は大きく上回ったため、前年実績を考慮して増額した。

**問** 地域公共交通計画の作成は住民の利益になるのか。

**答** 移動ニーズに対して公共交通サービスをどのようにしていくか。具体的には、ひまわりバス、また鉄道やタクシーといった公共交通に関する本町の今後をどうするかを考える計画である。

事業者だけでなく町民にとってもより住みよい町になるために作る計画と考えている。

※地域公共交通計画は、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにするマスタープランであり、地方自治体が地域の移動に関する

関係者を集めて法定協議会での協議を行って作成するもの。

地域旅客運送サービスのイメージ



出典：「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（入門編）」p.3

**問** コミュニティ施設整備について、地域の要望に対して全て補助している。財政の状況を勘案の上、優先順位を付けて計画的に行うことは考えていないのか。

**答** 来年度の要望調査時に、地域の修繕5か年計画を出していたかどうかを考えている。

公共施設総合管理計画等も参考にしながら、緊急性や過去の補助の回数等を加味して、補助事業の基準を作成中である。

8月頃に各区長に説明して、進めていこうと考えている。

◎出納局所管

**問** 低入札価格調査委員会に関して、報奨金を支払う委員がいるのか。

**答** 県の土木技術職員OBの方が設立したNPO法人、建設技術支援センターの方に委員をお願いしている。

低入札は5回分、公正入札は1回分を計上し、一回7400円を支払っている。